

男女共同参画の視点で防災を考える ～避難生活と家庭の備え～

近年、全国各地で地震や台風、集中豪雨など様々な災害が発生しています。私たちの身の回りでも、いつ何が起こるかわかりません。

こうした災害には、日頃の備えや、女性や子どもを含め、みんなが安心して過ごせる避難所づくりが大切です。セミナーでは、避難所運営ゲームHUG（体験版）を使いながら楽しく学んでいきます！

「もしも」の時のために、一緒に考えてみませんか？

令和6年

1月27日(土)

13:30-16:00



横山 恭子 氏

兵庫県神戸市出身。阪神淡路大震災は、加古川市で被災し、家具やブロック塀が倒壊するなどの被害に遭ったが、物資仕分けボランティア等に参加したことをきっかけに防災について考え始めた。東日本大震災や熊本地震では被災地に入り防災士として支援活動を行い、現在はチェーンソーなどを扱うテクニカルボランティアとして被災地で活動。そのほか、子ども向けの防災教室、企業向けの訓練指導など多方面で活躍。日本防災士機構平成29年度防災士表彰「防災士功労賞」受賞。

✓ 会場参加（定員40名）

ドーンセンター

（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

✓ WEB同時配信

✓ WEBアーカイブ配信（後日）

令和6年1月25日（木）までに、大阪府行政オンラインシステムからお申込みください。

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/24a6333b-cec3-4c1b-8fc5-be2537922429/start>



申込

来場いただいた方に
防災グッズ
（家具転倒防止グッズ）
をプレゼント！



プログラム



令和5年度 府民向け防災セミナー

男女共同参画の視点で防災を考える～避難生活と家庭の備え～

講師：横山 恭子 氏

第1部
13:30-14:30

【講義】 ※WEB同時配信・アーカイブ配信は講義のみです。

第2部
14:45-15:55

【ワークショップ】

避難所運営ゲームHUG（Hinajo Unei Game）体験版を使って、みんなが安心して過ごせる避難所運営はどのようなものかを考えます。

※HUGとは、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したもので、様々な事情を抱える避難者を避難所内に適切に配置をしたり、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するものです。

会場へのアクセス



大阪府立男女共同参画・青少年センター （ドーンセンター）5階 特別会議室

大阪メトロ谷町線・京阪「天満橋」駅1号出口から東へ約350m
JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ約550m
大阪シティバス「京阪東口」からすぐ

問い合わせ：大阪府府民文化部男女参画・府民協働課 男女共同参画グループ

電話 06-6210-9321 / FAX 06-6210-9322

メール danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp

